



柴又帝釈天と水元公園ウォーク + 水元公園の花菖蒲

2024.06.09 12km 短縮7.5km 超短縮3.0km+α

行事参加中のコロナ対策

- ・バス内ではマスクを着用し、大声での会話は控えてください。
- ・バス内での菓子等の喫食は控えてください。
- ・ウォーク中のマスク着用は個人判断とします。

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

コース

往路 富士宮駅南口 == 新富士IC == 海老名SA(WC) == 首都高速 == 四つ木IC ==
6:30 7:40~55
== 柴又公園P... 寅さん記念館(WC・体操)
9:30 9:40~10:00

ウォーク 寅さん記念館(スタート)... 帝釈天... 柴又駅... 南蔵院(しばられ地蔵)...
10:00 10:10~20 10:30~35 11:40~50
水元公園花菖蒲園(昼食・WC)... 柴又公園(寅さん記念館・WC)... 柴又公園P
12:00~13:00 14:20~50 14:55

復路 柴又公園P == 平井大橋IC == 首都高速 == 東名高速 == 海老名SA(WC) ==
14:55 16:20~40
新富士IC == 富士宮駅
17:50

* 短縮: 花菖蒲園から京成金町駅に進み電車で柴又駅に移動。そこから寅さん記念館に向かう。乗車賃(150円)は個人負担。

* 超短縮: スタート後柴又駅までは普通コースに同行。その後は帝釈天参道、帝釈天、寅さん記念館周辺、矢切の渡しなどを散策する。乗船料金(往復400円)は個人負担)

コースの概要

初夏の候に、東京葛飾の柴又帝釈天を訪ねながら水元公園で花菖蒲を楽しむウォーキングです。

東名高速経由(海老名SAで休憩)、首都高速沿いではスカイツリーを眺めながら柴又公園駐車場まで行きます。バス降車後すぐ近くの寅さん記念館と葛飾区観光文化センターでトイレを済ませて準備体操後ウォーキングスタート。300mほど歩いた所に柴又帝釈天として有名な経栄山題経寺があります。帝釈天前から寅さんとさくらの像がある柴又駅(京成電鉄)までの参道には映画のセットのような店が並びます。寅さんの実家の団子屋のモデルは参道右側の高木屋老舗(ろうほ)です。映画の撮影の時、役者たちが着替えや休憩をしていたそうです。柴又駅からは京成金町線沿いの道を歩き、常磐線、上野東京ラインの地下道をくぐってしばらく行くと、しばられ地蔵で有名な南蔵院に到着、境内を散策します。そこから水元公園は目と鼻の先、花菖蒲園で昼食となります。花菖蒲だけでなく睡蓮の花もきれいです。花菖蒲祭りが開催され混雑が予想されますが楽しんでください。午後は広大な水元公園内を歩き江戸川サイクリングロードをスタート地点の寅さん記念館まで歩きます。館内には、映画で実際に使用された「くるまや」のセットが撮影所から移設され、実物資料やジオラマ模型、懐かしの映像集などで、『男はつらいよ』の世界に浸っていただけます(入館料は参加費に含まれます)。

短縮コースは、昼食場所で別れ一部京成電鉄を利用(個人負担)し寅さん記念館に向かいます。

更に超短縮コースを設定しました。柴又駅までは普通コースに同行し、その後参道、帝釈天、寅さん記念館を散策し希望者は江戸川に向かい矢切の渡しの乗船(往復)を楽しんでください。

初夏とは言え晴天時ではかなり暑い環境下になるので熱中症に気を付けてこまめに水分を取るようになってください。

また交差点が多いため、交通安全サポーターを配置しない場所が多くなっています。無理な横断等をしないよう、そして広がって歩かないようになってください。

柴又帝釈天

正式名称は、経栄山題経寺(きょうえいざん だいきょうじ)という日蓮宗の寺で、寛永6(1629)年、開基の日栄上人が柴又に寄った際に、立派な枝を持つ松とその下に霊泉が湧いているのを見つけ、庵を設けたのが始まりといわれる。この瑞龍(ずいりゅう)の松は、平成28(2016)年3月11日に東京都指定天然記念物に指定された。題経寺のご本尊は、「帝釈天の板本尊」。片面に南無妙法蓮華経の題目、両脇には法華経薬王品の経文が彫られ、もう片面には右手に剣を持った帝釈天の姿が彫刻されている。

しばられ地蔵(南蔵院)

像高1メートルほどの石の地蔵尊で、元禄14年(西暦1701年)の造立と伝えられている。「文政寺社書上」によると、この地蔵尊は諸願成就、殊に難病平癒に霊験があり、信心の者が祈願するときは地蔵尊を縄で縛り、成就したときには縄を解くことから、しばられ地蔵と称したと記されている。由来は大岡裁きにあるらしい。

- ① 木綿問屋の手代がお地蔵様の前で居眠り中、反物を盗まれた
- ② 泥棒を黙って見ていたお地蔵様も同罪とされ、縄でしばられて奉行所へ
- ③ 野次馬が御用になったお地蔵様を一目見ようと奉行所に集まる
- ④ 大岡越前守が乱入の罰として反物一反の科料を申し付ける
- ⑤ その中から盗品が出てきて、大盗賊団は一網打尽に
- ⑥ 越前守はお地蔵様のおかげだと感謝し、立派なお堂を建立。盛大な縄解き供養を行った



水元公園
東京都葛飾区にある都立公園である。東京23区中で最大規模の公園である。この地域はもともとは古利根川の河川敷であった。徳川家光の江戸川改修事業により古利根川は廃止されたため、小合村が江戸幕府の許可を得て埋め立てて耕作地として、水を蓄えて小合溜(こあいだめ)と称して管理してきた。園内には多種多様な植物が育っていて、特にサクラの咲く季節やハナショウブの咲く季節は花見客などでにぎわう。また、公園西側の道路、桜堤は園内随一の見どころとなっている。

次回申込 (富士宮駅・受付で)
富士山お山開きウォーク
(麓と世界遺産構成資産)
☆期日 7月10日(水)
☆集合 富士宮駅南口 8:00
☆参加費 4,500円(昼食弁当付き)
☆×切 7月4日(月)

緊急時連絡
里見 祥一 090-6767-2474
宇佐美武幸 090-7025-9607

寅さん記念館
WC・体操
9:40~10:00
ゴルフ・見学・WC
14:20~50

柴又公園P
9:30
14:55

柴又駅(寅さん像)
10:30~35

帝釈天
10:10~20

しばられ地蔵
11:40~50

水元公園花菖蒲園
昼食・WC
12:00~13:00

短縮コース

WC